

50年の礎を築いた創業者を偲んで

このページでは、東邦運輸50年の礎を築き、あゆみを支えた創業者、故・中島昭美会長を偲んで、ともに働いてきた東邦運輸社員から見た、会長の印象や思い出の言葉を集めました。

●細かなことは言わずに仕事のやり易い環境を提供してくれた。社内の従業員のことに対しての愚痴や批判的な言葉はあまり聞いたことがない。

●「会社を転々とするより1つの会社で長く働きたい」と面接時に話したら、決算書を見せてくれてびっくりした。

●決断と行動の早さがとにかく印象的（言ったすぐ後ではなく、言っている最中に行動をしていた）

●お会いすると、「体、大丈夫かい、無理するなよ」といつも体調を気づかせていただきました。家族ぐるみでイベントなどに参加させて頂き、寛大な会長でした。

●他営業所の方々と話す機会があり「会長には穏やかで優しい印象しかないんですよ」と話したら、「私も優しくった印象しかないですよ」とそこにいた全員が答えていたので、全社員に平等に優しくされた方なのだと思います。

●ダメなものはダメと言う人だった。

●人や物事に迎合しなかった。

●常にリーダーシップを取る方だった。

●お得意様の仕事依頼は断らず、なんとかやりくりをして完納したところは凄いなと思った。

●わかる人にはわかる、短気な性格。

●注意したあとフォローする。

●東邦運輸で働けている事が幸せで、これからは、会長が作り上げた会社を自分たちが、社長を支え力を尽くしていきたいです。お客様を大事にし、従業員を思いやり、同じ考えで働いてくれる従業員を育成することの重要性を、会長から学びました。



●椅子に座ってふんぞりかえっている印象がない。

●声のトーンが柔らかい（創業者で威厳があるのに、柔らかいってすごい）。

●仲人をお願いしており、御礼の御礼がいつもすごい（還元に驚き）。

●創業当時から慰安旅行は毎年のように企画してくれた、バスの車中や宴会等では従業員へのねぎらいと気配りを欠かさなかった。

●他人のまねをしない。弱音をはかない。無駄を嫌う。

●人脈がすごい。真似しようと思っても、真似できない。

●会長が発信した荷主受注や指示事項について自ら責任をもって達成する意気込みが感じられた。

●ほめてくれる（とても気分がよくなったことを覚えている）。

●「助手っていうのはね、運転手さんが来る前から出勤して、窓ガラスをふいて待ってるくらいの気持ちでいなきゃダメなんだよ」と言われたことが印象的。

● 有言実行！

●会長との思い出深い出来事は「インペリアルの一斉入居による一般人とのケンカ」「IY東久留米店新規開店に伴うセンター運営時のフォローと思い」「会長と対応した静岡死亡事故の対応」。

●「仕事は選ぶな。困っているから、声が掛かるんだ」という会長の一言が印象的。

●人を思う気持ち、感謝の気持ちを常に持っていた。

●事務所でダイエットスリッパを履いていた時に、「お金が無くて子供用のしか買えないの？」と心配していただいた事があります。よく見てくれてるんだなあと感じました。

●(労働時間の制約が厳しくなる中)「働きたいと意欲がある人には働かせてあげたい」と話す背中が印象的。